

穴沢大輔・佐藤陽子・城下裕二・角田真理子・松原和彦 編

消費社会のこれからと法

—長井長信先生 古稀記念—

A5変・上力・548頁 22,000円(税込) ISBN978-4-7972-8204-7 C3332

刑法・消費者法の多角的視点から考究

本書は、長井長信先生の古稀を記念として、近年社会問題にもなっています「特殊詐欺」や「靈感商法」などに代表される詐欺罪処罰等による消費者保護などについて、長井長信先生が強い関心を持たれていたことから、書名を『消費社会のこれからと法』とし、刑法分野に限らず、消費者法分野など、最新の消費者関連の事例・判例を軸に多角的視点から、第一線の研究者の方々執筆されています。

【目次】

I 不正手段

- 1 準詐欺罪をめぐる解釈論上の諸問題〔城下裕二〕
- 2 ネット詐欺—生成 AI は欺罔行為を自ら働かない〔櫻井成一朗〕
- 3 特定商取引法 6 条 3 項等における「威迫して困惑させ」る行為について〔佐藤陽子〕

II 決 済

- 4 決済手段が多様化された社会における「重要事項性」判断〔瀧本京太郎〕
- 5 いわゆる「立替払い型の後払い決済サービス」における消費者の保護〔深川裕佳〕
- 6 仮想通貨・暗号資産と刑法—ビットコインおよびコインチェック事件を題材に〔和田俊憲〕

III 組 織

- 7 法人処罰について〔瀬川行太〕
- 8 組織的詐欺罪について〔佐藤結美〕

IV 市 場

- 9 不当な取引制限の罪と「一般消費者の経済的利益」
—「一般消費者の利益」の確保・消費者の権利・「選ぶ権利」〔松原和彦〕
- 10 投資取引領域での民法 722 条 2 項における「被害者側の過失」の法理による過失相殺の妥当性について
—投資者保護および被害回復の視点から〔倉重八千代〕
- 11 金融商品取引法 158 条違反の罪についての一考察—不正ファイナンス事案を契機として〔穴沢大輔〕

V 責 任

- 12 名誉侵害による不法行為損害賠償請求権—刑法の危険犯の不法行為法への取り入れ方〔福田清明〕
- 13 運転補助者と他人性〔波多江久美子〕

VI 被害対応

- 14 悪徳商法における軽微性〔丹羽正夫〕
- 15 組織犯罪とその被害の回復〔松尾誠紀〕
- 16 消費生活相談制度の経緯と課題—支援体制の整備と刑事法アプローチの必要性の提案〔角田真理子〕

VII 規 制

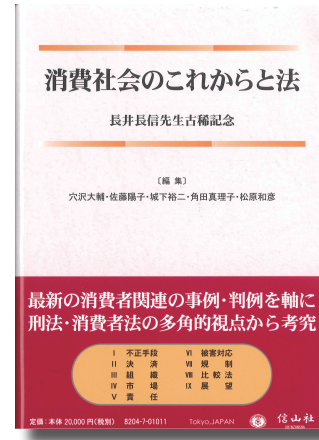
- 17 インターネットにおける詐欺罪と刑法の適用の問題—越境経済犯罪からサイバーセキュリティ問題への展開と警鐘〔小名木明宏〕
- 18 連鎖販売取引の規制強化に関する一試案—特定商取引法の改正をめぐって〔圓山茂夫〕
- 19 再犯防止分野における官民連携に基づく成果連動型事業—ソーシャル・インパクト・ボンドの取組み〔西村万里子〕

VIII 比較法

- 20 ギャンブルの広告規制に対する日英の比較〔上杉めぐみ〕
- 21 ドイツ刑法の暴利罪 (Wucher) について—消費者の取引での「弱さ」と刑事法との「これから」を考えるための資料として〔渡辺靖明〕
- 22 中国における消費者保護の諸問題—理論的検討も兼ねて〔葛 愛軍・趙 ??〕

IX 展 望

- 23 経済事犯に対する制裁のあり方〔長井長信〕



最新の消費者関連の事例・判例を軸に
刑法・消費者法の多角的視点から考究

I 不正手段 VI 被害対応
II 決 済 VII 規 制
III 組 織 VIII 比較法
IV 市 場 IX 展 望
V 責 任

定価・本体 20,000円(税別) 8204-7-01011 Tokyo, JAPAN 信山社

刊行：2024年1月20日

〒113-0033 東京都文京区本郷6-2-9-102 東大正門前
TEL:03(3818)1019 FAX:03(3811)3580 E-mail:order@shinzansha.co.jp



信山社

http://www.shinzansha.co.jp